

## 参加者募集 (横浜市グランモール公園地区)

当財団では、質の高い都市（パブリック）空間の創出、美しいまちなみ景観づくりに先進的に取り組まれている地区の視察を毎年実施しています。今回は、平成30年度都市景観大賞「都市空間部門」優秀賞を受賞した「横浜市グランモール公園地区」（横浜市）を視察します。

横浜市及び(株)三菱地所設計の方より、都市環境の改善を含む公園の再整備の考え方についてレクチャーを受け、同地区を視察します。（アーバンリフォーム研究部会との合同開催）

■開 催 日 時：平成30年10月12日（金）13：30～15：30頃  
（受付開始：13：15）

1) 概要説明（1時間程度）

横浜市グランモール公園地区の再整備（概要）について

2) 現地視察（1時間程度）

同公園地区

■集 合 場 所：クイーンズスクエア横浜・クイーンモール3階【プレゼンテーションルーム】（別添参照）

<交通のご案内>

電車：① JR 桜木町駅(京浜東北線・根岸線、横浜線)より徒歩 10分

② 横浜市営地下鉄線 桜木町駅より徒歩 10分

③ みなとみらい線 みなとみらい駅より徒歩 3分

■募 集 人 員：20名程度

■参 加 費：2,000円/人【賛助会員・学生：無料】

（当日現金でお支払い頂くか、申込フォームに記載の銀行口座に振込んで下さい）

■講 師：

(株)三菱地所設計 都市環境計画部 津久井 敦士 様

（横浜市の担当者に御出席頂き、御挨拶・質疑応答・現地視察の御案内を頂く予定）

■参加申込・お問い合わせ：(公財) 都市づくりパブリックデザインセンターHP  
の「国内視察」ページに掲載する「参加申込フォーム」よりお申込み下さい。  
Eメール：info@udc.or.jp TEL：(03) 6912-0799

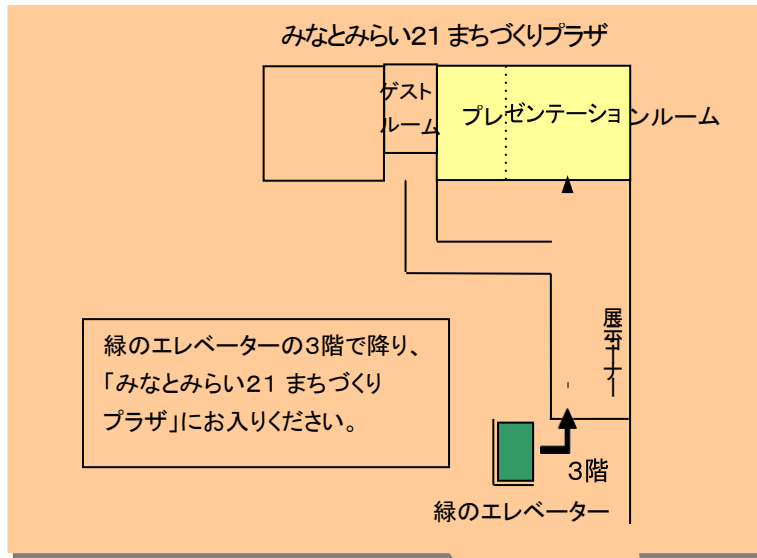
申込期限：平成30年10月4日（木）

# プレゼンテーションルーム 案内図

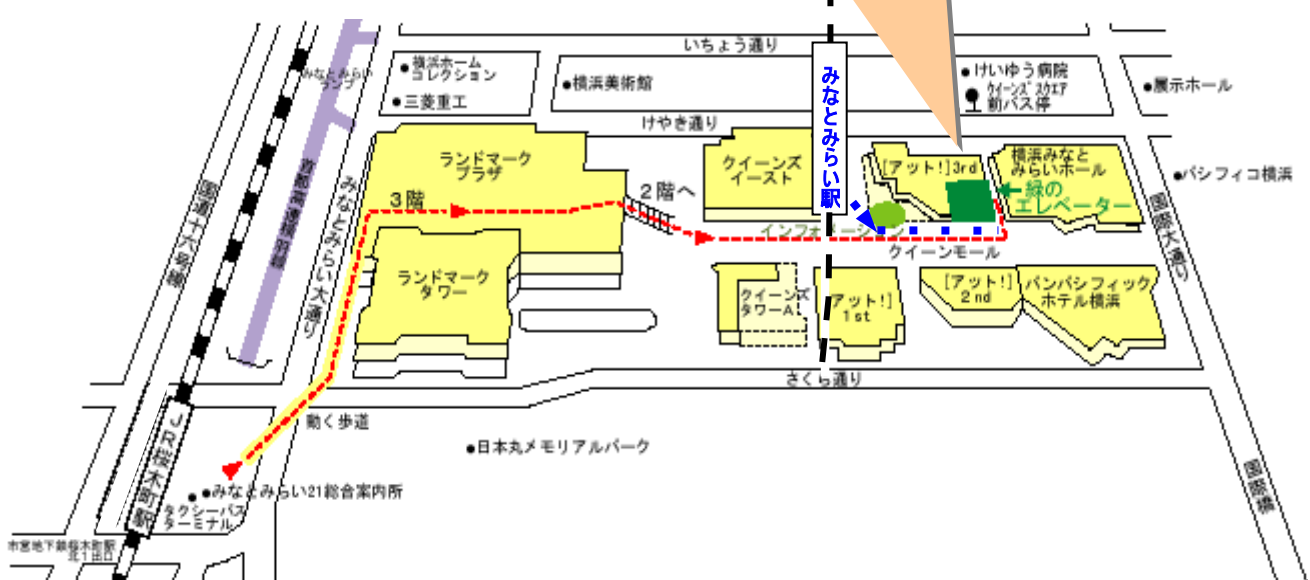
## <交通のご案内>

- 電車：→ JR 京浜東北線（根岸・横浜線）、市営地下鉄線桜木町駅から徒歩10分
- みなとみらい線 みなとみらい駅から徒歩3分

## クイーンモール3階



## クイーンモール2階



# 優秀賞 「都市景観の日」実行委員会 会長賞

## 横浜市グランモール公園地区

所在地	神奈川県横浜市
地区面積	約 2.3ha
応募者	横浜市環境創造局、株式会社三菱地所設計

### 地区の概要

当地区は、横浜市の大規模ウォーターフロント開発である「みなとみらい 21 中央地区」の中心に位置し、横浜の2つの都心である横浜駅周辺地区と関内地区をつなぐ主要な歩行者軸として機能し、市民からも愛されてきた。

供用開始からおよそ四半世紀が経ち、設備等の公園施設の老朽化や、隣接敷地の開発による周辺土地利用の変化、また「横浜みどりアップ計画」や「環境未来都市計画」等の横浜市の取組への対応など、公園に求められる役割の変化や賑わいづくりなどの公園の魅力向上が求められている状況から、公園の再整備事業（公園施設の大規模改修・更新）が実施されることとなった。

「Rambling Park ~歩行者軸を超え、憩いと賑わいのあふれる公園へ~」を再整備のコンセプトとした。ハレの日の舞台にふさわしいスケール感に加えて、隣接街区と公園との中間領域となり、日常を豊かにする、様々なスケールの溜まり空間「テラス」を各所に設けることで、今までの「軸」とは異なる「場」を提供している。また、公園にグリーンインフラの思想を導入。浸透側溝・貯留砕石路盤・保水性舗装を組み合わせ、大きな水循環の仕組みを公園内に構築し、都市環境の改善を図った。

### 審査講評

当地区は、1989年の「横浜博」を出発点として発展を遂げてきた「みなとみらい 21 地区」の中心的な空間である。そこは、一見して歩行者道路的な印象を持つが、都市公園に位置づけられる場だ。現在、直接隣接する各敷地の施設建設が全て終了し、新たな都市活動の牽引役として再整備が行われた。

従前のグランモール公園は、都市のシンボル軸としてビスタの強調された景観が形成されていたが、今回は都市の生活空間として「人のいる場」への転換が図られたと言える。大きな変更点としては、「ランダムな緑が、空間に自然な和らぎと夏場の快適環境を形成する緑被率の増加」「居住・滞留人口とも大幅に増加した都市における、生活の場を創り出す溜り空間の形成」「地中の水循環システムの構築による微気象の緩和」である。その中でも、本格的な地中保水システムである「グリーンインフラ」の大規模な導入は特筆に値する。温暖化の進行に伴い、今後益々こうした取り組みは必要とされる。このグランモール公園の再整備は、今後の都市における歩行者環境整備のモデルとして、景観的かつ機能的にも高く評価できるものである。

（田中）



美術の広場。広場北側から南側を望む。右手に横浜美術館、左手に商業施設「MARK IS みなとみらい」。



眺めの広場。グランモール公園北端のすずかけ橋から、南側を望む。



美術の広場。隣接する商業施設「MARK IS みなとみらい」から美術館側を望む。波をモチーフとしたベンチと海図をモチーフとした舗装パターンが広がるケヤキテラス。



栈橋の広場。みなとみらいグランドセントラルタワーからみなとみらいミッドスクエア側を望む。テラスに設けた水盤の波紋とモールの水紋の舗装パターンが水のつながりを表現する。